

セミナーのご案内

SDGsに対応した栄養改善ビジネスの展開に向けて

2015年9月の国連総会にて、「持続可能な開発目標：SDGs (Sustainable Development Goals)」が採択されました。これは、ミレニアム開発目標 (MDGs) を引き継ぐ国際社会の新たな目標として、2030年までに世界の貧困を終わらせ、持続可能な世界を実現することを目指すものです。

SDGsの「目標2：飢餓を終わらせ、食料安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」の中には、「2030年までにあらゆる形態の栄養不良を解消し、若年女子、妊婦・授乳婦及び高齢者の栄養ニーズへの対処を行う」ことが記されています。こうした中、世界では今なお約8億人が栄養不良状態にあり、栄養不良は、知的・身体的能力低下を招き、世帯所得が減少し、経済発展の妨げとなっています。

このため、「SDGsに対応した栄養改善ビジネスモデルをどのように構築していくか」は、日本の食品事業者にとって、重要な課題となりつつあります。一方、栄養改善の領域で、どのように将来のビジネスチャンスを見出し行動していくかについて、具体的な取り組み方を見つけにくいのが現状となっています。

この度、食品産業センターでは、栄養改善ビジネスの国際展開支援事業の一環として、SDGsに対応した栄養改善ビジネスモデルの構築に資するよう、国内外の専門家にご登壇いただくセミナーを開催します。ご関心のある皆様のご参加をお待ちしております。



■日時・場所・プログラム

<p><日時> 2017年11月28日 (火) 13:30~16:30</p> <p><場所> 虎ノ門ヒルズFRONT(アベニュー店) 貸し会議室 5階小ホール</p> <p>(東京都港区虎ノ門1-22-14 ミツヤ虎ノ門ビル)</p>	<p><プログラム></p> <p>○開会の挨拶 食品産業センター 村上 秀徳 理事長</p> <p>第一部 セミナー</p> <p>1. SDGsとビジネスについて 慶應義塾大学 蟹江 憲史 教授</p> <p>2. JICAのSDGs Feasibility studyの目指すもの JICA 民間連携事業部 青木 信彦 氏</p> <p>3. 栄養改善プロジェクトとSDGsへの貢献 味の素株式会社 取出 恭彦 氏</p> <p>4. SDGsとビジネスモデル (世界における事例から) Development Finance International CEO Ms. Diane M. Willkens</p> <p>第二部 シンポジウム・意見交換</p> <p>○閉会</p>
--	--

(注) 講演タイトル及び講師は都合により変更することがあります。

募集要領

- 募集人数 100名程度
- 募集対象 途上国・新興国での栄養改善事業に関心を有する食品企業等
- 申込締切 定員になり次第締め切らせていただきます。
- 参加費 無料
- 主催 (一財) 食品産業センター (平成29年度農林水産省補助事業)

※最新情報は下記ホームページよりご確認ください。

<食品産業センターホームページ> <http://www.shokusan.or.jp/>

<栄養改善事業推進プラットフォーム (NJPPP) ホームページ> <http://njppp.jp/>

参加申込書

参加申込先 FAX: 03-3224-2397 / E-mail: njppp@shokusan.or.jp

ふりがな お名前		所属先名	
E-mail		住所	
TEL		FAX	

※申込書に記載いただく個人情報は参加者登録に使用します。今後のセミナー等の案内先として利用させていただきますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先 (一財) 食品産業センター海外室 山口 (隆司)・山口 (舞)

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル 3階 TEL: 03-3224-2337/ E-mail: njppp@shokusan.or.jp

